

研修会 評価

研修名	看護職のための医療安全 ～一人ひとりが取り組む医療安全～				
領域	医療安全研修	会場	看護研修センター	受講料	会 員：3,080 円 非会員：6,160 円
対象	ラダーレベル：Ⅰ・Ⅱ 募集数(60人)、応募数(65名)、参加数(65名)、会員数(55名)、非会員数(10名)				
日時	令和 5年 6月 13日(火曜日) 10:00 ～ 16:00				
ねらい(目標)	医療安全に関する基本的な考え方を学び、リスク感性を高め、安全な看護実践につなげることができる。				
講師	石田有美子				
内容・方法	<p>1. 講義内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 人間の特性とヒューマンエラー ② 知ってほしい防止対策の基本 ③ コミュニケーションエラー ④ 医療安全に関する歴史 ⑤ 医療現場における医療安全推進のための取組み ⑥ 医療事故発生時の対応 <p>2. 講義・グループワーク・発表</p> <p>KYT(危険予知訓練)2場面を用いたグループワーク</p> <ul style="list-style-type: none"> ・口腔ケア場面 ・酸素吸入時の場面 				
結果・評価 (受講者の意見 感想含む)	<p>アンケートにて評価</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アンケート回答数総計で30名(回収率46%)であった。 ・理解度は「理解できた」「ほぼ理解できた」30名100%であった(昨年度100%) ・研修の満足度は「満足できた」「ほぼ満足できた」30名100%であった(昨年96%) ・学習課題の達成度は「達成できた」「ほぼ達成できた」が30名100%であった(昨年度100%)。 				
企画の評価	<p>アンケートにて評価する。</p> <p>ねらいとの整合性はあった、ほぼあったが、合わせて30名100%(昨年度100%)であった。</p> <p>80%以上を達成基準と定めており医療安全研修として今回の企画は有効であった。</p>				
課題	<p>アンケートで評価する</p> <p>受講者数は65名であった(昨年度63名)。</p> <p>参加需要は高く理解度、満足度は基準を満たしていた。</p> <p>参加者割合をみると来年度も継続した方がよいと考える。</p> <p>KYTでは、さまざまな気づきがあったとの感想が得られ、医療安全の導入として、リスク感性を育成する上で有効な研修と思われる。</p>				
担当者	医療・看護安全委員				